

製品紹介

HITAC L-320/30H, 50Hシステム

HITAC L-320システムの新シリーズとして、漢字機能とクラスタ機能を強化し、更に日本語文書編集処理機能を支援したHITAC L-320/30H, 50Hシステムを開発した。

本新システムは、従来のL-320シス

テムと、ソフトウェアの互換性を保ちながら、本格的な漢字システムの構築が可能な分散処理用コンピュータ、あるいはオフィスコンピュータであり、各種の新しい特長をもっている(図1)。

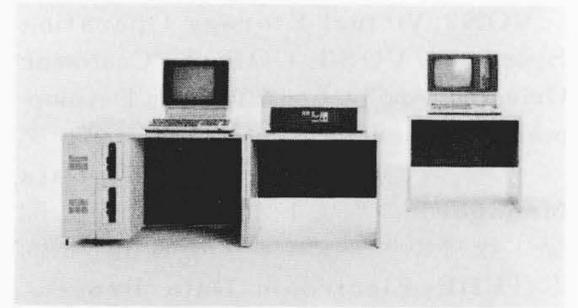


図1 HITAC L-320/30H, 50H外観図

表1 主な仕様

システム名称	HITAC L-320/30H			HITAC L-320/50H		
	HL-3237-II	HL-3237-IIIC	HL-3237-2I	HL-3257-II	HL-3257-IIIC	HL-3257-2I
システム形式	モノクローム	カラー 7色	モノクローム	モノクローム	カラー 7色	モノクローム
基本仕様	色	モノクローム	カラー 7色	モノクローム	モノクローム	カラー 7色
	文字/フォント	英・数字・片仮名 7×9 漢字 13×13	英・数字・片仮名 7×9 漢字 13×13	英・数字・片仮名 12×24 漢字 24×24	英・数字・片仮名 7×9 漢字 13×13	英・数字・片仮名 12×24 漢字 24×24
ディスプレイ	文字/画面	英・数字・片仮名 1,920, 漢字 960	漢字 960	英・数字・片仮名 1,920, 漢字 960	漢字 960	漢字 960
システム	漢字字種	3,500	8,000	3,500	8,000	8,000
	記憶装置(ユーザーメモリ)	28Kバイト	60Kバイト	60Kバイト	60Kバイト	60Kバイト
付加機構	フロッピディスク装置(FD)	両面倍密度フロッピディスク装置×2台付				
キーボード (必須オプション)	キーボード	JIS 4段形、整配列形 データエントリ形、 キーセット形	同左及び 文書処理用	JIS 4段形、整配列形 データエントリ形、 キーセット形	同左及び 文書処理用	
	ファイル装置	ディスク18Mバイト又は36Mバイト×1台、 FD×最大2台		ディスク18Mバイト又は36Mバイト×最大 2台、FD×最大2台		
データステーション	最大4台まで接続可		最大8台まで接続可			
プリンタ装置	各種シリアルプリンタ、インサータ付プリンタ、水平インサータ付プリンタ、漢字シリアルプリンタ、ラインプリンタ、漢字ラインプリンタなど接続可					
コミュニケーションアダプタ	1,200, 2,400bps (HSC特定/交換), 4,800bps (HSC特定) 2,400, 4,800bps (DDX回線交換)					
その他付加機構	リモートパワーオン/オフ機構、マークセン孔カード読取機、マークシート読取機 OCRハンドリーダ、IDカードリーダ、音声出力機構、オペレータキー機構など接続可					

1. 主な特長

- (1) 8,000字種の本格的な漢字処理
- (2) マスタスレーブ方式によるマルチワークステーションシステム
- (3) 豊富なプリンタメニューの支援
- (4) 大容量小形ディスクの支援
- (5) 高性能オフィスコンピュータモデル(HITAC L-320/50H)と廉価な端末モデル(HITAC L-320/30H)
- (6) 日本語文書編集処理の支援

2. 主な仕様

主な仕様を表1に示す。

(日立製作所 コンピュータ事業本部)

HITAC E-800/E-600新ミニコンピュータシステム

HITAC E-800/E-600は、多様化するコンピュータアプリケーションに対応するために開発した新ミニコンピュータシステムである。

E-800は、32ビット演算を主体としており、センサベース、周辺機器制御などの従来ミニコンピュータアプリケーションはもとより、分散処理、ネットワーク処理でのトランザクション処理能力の強化を特に図っている(図1)。

E-600は、16ビット演算を主体とした高速ミニコンピュータであり、HITAC 10IIと命令語、入出力インタフェースに対し上位互換性をもち、主記憶容量の拡大、入出力機器の一新を図っている。

- (5) トランザクション処理用サブシステム、センサベース用サブシステムの提供
- (6) 対話式システム建設、運用
- (7) 高級言語 COBOL, FORTRAN 及び PASCAL の提供
- (8) データベースによるファイル管理
- (9) システムの自動化機能
- (10) ユーザー開放インタフェースの提供
- (11) 自己診断、ハードウェアリトライ、ログアウト機能などによる信頼性、保守性の向上

1.2 E-600システム

- (1) 最新テクノロジーによるコンパクトな実装

- (2) メモリ容量の拡大(最大256k語)
- (3) 高級言語 PASCAL, FORTRAN 及び BASIC の提供
- (4) 強化されたデータ管理
- (5) デスクベースとフロッピディスクベースの二つのオペレーティングシステム
- (6) 対話式システム建設、運用
- (7) ユーザー開放インタフェースの提供
- (8) 自己診断、エラーロギング機能などによる信頼性、保守性の向上

2. 主な仕様

中央処理装置の主な仕様を表1に示す。

(日立製作所 コンピュータ事業本部)

1. 主な特長

1.1 E-800システム

- (1) 32ビットバスによる高い処理能力
- (2) 最新テクノロジーによるコンパクトな実装
- (3) ホストシステム(HITAC Mシリーズ)との整合性
- (4) 充実したネットワーク分散処理機能

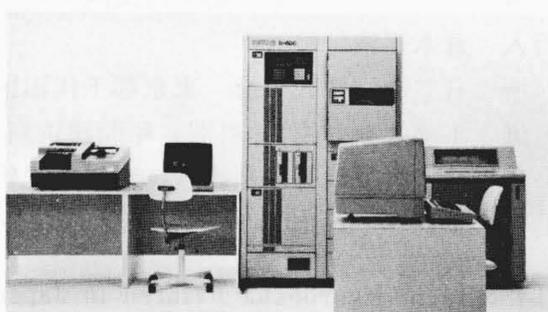


図1 HITAC E-800新システム

表1 中央処理装置仕様

項目	E-800/7	E-800/5	E-600/5	E-600/3
主記憶	記憶素子	NMOS	CMOS	NMOS
	語長(ビット)	32		16
最大容量	論理8Mバイト、 物理2Mバイト		256k語	
	バッファ記憶	あり	なし	なし
アドレス変換	あり		なし	
命令	加減算(μs)	0.4	0.8	0.9
	乗算(μs)	5.1	5.3	5.5
入出力制御	チャンネル, DMA, PIO		DMA, PIO	

注: 略語説明 DMA(Direct Memory Access)
PIO (Programmed I/O)

プログラム開発維持支援システム“CORAL”

VOS2(Virtual Storage Operating System 2)/VOS3 CORAL(Customer Oriented Application Program Development System)は、オンラインデータベースシステムADM(Adaptable Data Manager)の環境下で、プログラム開発・維持のトータルシステム化を指向し、EDP(Electronic Data Processing)部門を中心とするプログラム開発の生産性向上を実現する。特に、販売管理、生産管理などの大規模、複雑なシステムの建設、保守にとって強力なツールとなる。

1. 主な特長

- (1) 仕様書とプログラムの一体化
プログラムの処理仕様を、CORALが用意するフォーマット用紙(仕様書)に記入することにより、プログラムが作成できる。これにより「仕様書=プログラム」を実現しており、フローチャート作成やコーディング作業が不要となる。
- (2) 日本語によるプログラムの作成
CORALでは、仕様書をすべて日本語(片仮名)で記述できる。このため、プログラムが見やすく理解が容易となり、保守性が向上する。仕様書言語の

記述例を図1に示す。

(3) デシジョンテーブル

条件判定と判定結果の処理を表形式で易しく表現することができるため、論理的な誤りが少なくなり、また他人による理解も容易になる。デシジョンテーブルの記述例を図1の中ほどに示す。

(4) 視覚性を重視した簡略定義

見やすく、記入しやすい8種類のフォーマット用紙(仕様書、データベース定義書、画面定義書など)が用意されており、これらのフォーマット用紙に必要な事項を記入するだけで、プログラムやADM定義パラメータを自動的に生成する。これによりユーザーは、データベースについての専門的な知識が不要となり、開発工数も大幅に減少する。

(5) 対話サービス

システムの開発や保守の各作業を、事務室内の端末から直接コンピュータと対話しながら行なえる。メニュー方式による作業ガイダンスとプロンプティング機能を提供しているため、操作が容易である。

(6) 情報の一元管理

システム開発関連情報をCORALデータベース(ディクショナリデータベ

ース)に格納し、一元管理している。これにより、管理者はプログラムの開発状況やシステム変更に伴うプログラムの影響範囲などを把握することができる。

2. 今後の計画

現在、VOS1 CORALを開発中である。また、'80情報処理連合展で好評を得たVOS2/VOS3漢字CORALについては、製品化作業に着手しており、昭和56年下期にリリースの予定である。

(日立製作所 コンピュータ事業本部)

```
#10.
   ザイコガメン オヨム.
   ザイコDB(ショウヒン) オ GU デヨム.
C ザイコリヨウ= 0 | Y | | | |.
C ザイコリヨウ< 100 | | | Y | |.
A ? ---> メッセージ | ハッチュウ | ケイコク | テキセイ |.
E
   ザイコデータ ==> ザイコガメン.
   ザイコガメン オ ガメンヒヨウジスル.
   オワリ.
```

(注) □: デシジョンテーブル
図1 仕様書言語の記述例

新年特集号

昭和56年度の日立技術の展望

本年の御愛読を厚く御礼申し上げます。
次号、昭和56年新年号(Vol. 63 No. 1)は、恒例により「昭和56年度の日立技術の展望」を特集致します。
なにとぞ、引き続き御愛読を賜りますようお願い申し上げます。

- 新春座談会 どこまで進むか〈感覚〉の技術化
'80年代の科学技術を担うセンシング技術
- ポ 新交通システム
- 明日を開く技術〈12〉 UHV送電
- 家庭コーナー 新しい照明器具
- 続・美術館めぐり〈13〉 福岡市美術館

編集委員

- 委員長 渡辺 宏
- 委員 三浦武雄
- 松岡 巖
- 上妻 冲
- 宮沢石雄
- 加藤正敏
- 鈴木勝昭
- 幹事 倉木正晴

企画委員

- 委員長 三浦武雄
- 委員 上妻 冲
- 宮沢石雄
- 山本景彦
- 本田正夫
- 濱田 豊
- 宅間 進
- 山田 福
- 高橋知彦
- 島田信彦
- 片岡 滋
- 村上 啓一
- 庄山 佳彦
- 建脇 勉
- 下敏雄
- 藤田 惟之
- 倉木正晴
- 幹事 竹下 知道

日立評論 第62巻第12号

発行日 昭和55年12月20日印刷 昭和55年12月25日発行
発行所 日立評論社 東京都千代田区丸の内1-5-1 ☎100 TEL(03)270-2111(代)
編集兼発行人 倉木正晴
印刷所 日立印刷株式会社 東京都千代田区内神田3-11-7 ☎101 TEL(03)252-1341(代)
定価 1部400円(送料別)年間購読料 5,300円(送料含む)
取次店 株式会社オーム社書店 東京都千代田区神田錦町3-1
☎101 TEL(03)233-0641(大代表) 振替口座 東京6-20018

© 1980 by Hitachi Hyoronsha Printed in Japan (禁無断転載)